

華流国潮イノベーション株式ファンド(1年決算型)

<愛称:国潮>

設定日：2020年5月11日

償還日：2030年5月17日

決算日：原則、毎年5月18日

収益分配：決算日毎

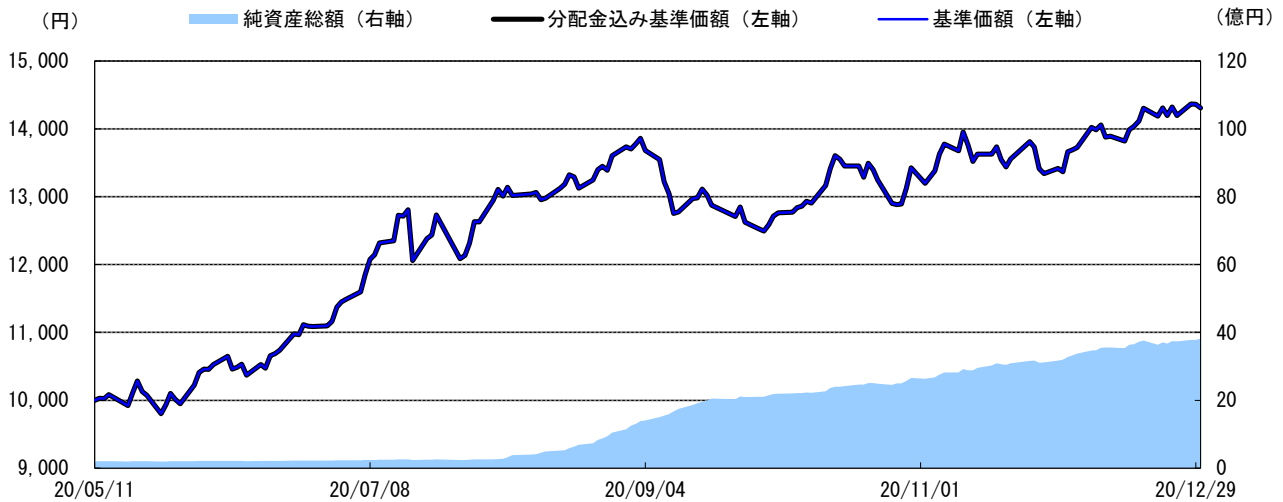
基準価額：14,310円

純資産総額：38.17億円

※当レポートでは基準価額および分配金を1万口当たりで表示しています。
 ※当レポート中の各数値は四捨五入して表示している場合がありますので、それを用いて計算すると誤差が生じることがあります。
 ※当レポートのグラフ、数値等は過去のものであり、将来の運用成果等を約束するものではありません。

運用実績

<基準価額の推移グラフ>



※分配金込み基準価額の推移は、当ファンドに分配金実績があった場合に、当該分配金（税引前）を再投資したものととして計算した理論上のものである点にご留意ください。

※基準価額は、信託報酬（後述の「手数料等の概要」参照）控除後の値です。

<資産構成比>

株式等	93.3%
うち先物	0.0%
現金その他	6.7%

※マザーファンドの投資状況を反映した実質の組入比率で、対純資産総額比です。

<基準価額騰落の要因分解>

前月末基準価額	13,415円
株式等要因	878円
為替要因	39円
分配金・その他	-22円
当月末基準価額	14,310円

※上記の要因分解は、概算値であり、実際の基準価額の変動を正確に説明するものではありません。傾向を知るための参考値としてご覧ください。

<基準価額の騰落率>

1ヵ月	3ヵ月	6ヵ月	1年	3年	設定来
6.67%	13.67%	28.18%	-	-	43.10%

※基準価額の騰落率は、当ファンドに分配金実績があった場合に、当該分配金（税引前）を再投資したものととして計算した理論上のものである点にご留意ください。

<分配金実績（税引前）>

--	--	--	--	--

※分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向などを勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行わないこともあります。

投資信託は、値動きのある資産（外貨建資産は為替変動リスクもあります。）を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。後述のリスク情報とその他の留意事項をよくお読みください。

■当資料は、投資者の皆様にご理解を高めることを目的として、日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。掲載されている見解は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境や運用成果などを保証するものではありません。

ポートフォリオの内容 ※下記データはマザーファンドの状況です。比率は、マザーファンドの純資産総額に対する比率です。

＜通貨別組入比率＞

通貨	比率
中国元	82.3%
香港ドル	10.1%
アメリカドル	4.1%

＜上場市場別組入比率＞

上場市場	比率
深セン市場	43.5%
メインボード	18.9%
中小企業板	17.1%
創業板	7.5%
上海市場	38.8%
香港市場	10.1%
米国市場	4.1%
その他市場	0.0%

＜業種別組入上位10業種＞

業種	比率
生活必需品	32.6%
一般消費財・サービス	25.4%
ヘルスケア	20.9%
資本財・サービス	9.3%
コミュニケーション・サービス	5.2%
情報技術	3.2%

＜組入上位10銘柄＞（銘柄数：61銘柄）

	銘柄名	通貨	上場市場	業種	比率
1	WULIANGYE YIBIN CO LTD-A ウリヤンイェ・イービン	中国元	深セン市場 メインボード	生活必需品	4.8%
2	KWEICHOW MOUTAI CO LTD-A グweichow・マオタイ	中国元	上海市場	生活必需品	4.8%
3	INNER MONGOLIA YILI INDUS-A イリ・グループ	中国元	上海市場	生活必需品	2.7%
4	HAIER SMART HOME CO LTD-A ハイアール・スマートホーム	中国元	上海市場	一般消費財・サービス	2.6%
5	CHONGQING CHANGAN AUTOMOB-A チョンチンチャンアン・オートモービル	中国元	深セン市場 メインボード	一般消費財・サービス	2.5%
6	TOPCHOICE MEDICAL CORPORAT-A トップチョイス・メディカル	中国元	上海市場	ヘルスケア	2.4%
7	JIANGSU HENGRUI MEDICINE C-A ジャンスー・ハンルイ・メディスン	中国元	上海市場	ヘルスケア	2.3%
8	JIANGSU YANGHE BREWERY -A ジャンスー・ヤンフー・ブリュワリー	中国元	深セン市場 中小企業板	生活必需品	2.2%
9	CHONGQING ZHIFEI BIOLOGICA-A チョンチン・ジーフェイ・バイオロジカル	中国元	深セン市場 創業板	ヘルスケア	2.2%
10	CHONGQING FULING ZHACAI-A チョンチン・フーリン・ジャーサイ・グループ	中国元	深セン市場 中小企業板	生活必需品	2.1%

※個別の銘柄の取引を推奨するものではありません。

※上記銘柄については将来の組入れを保証するものではありません。

※一部の市場において、流動性などを勘案して、該当企業のADR・GDR（預託証券）等を組み入れる場合があります。

＜規模別構成比率＞

時価総額	比率
大型株（1兆円以上）	68.2%
中型株（3,000億円以上1兆円未満）	28.7%
小型株（3,000億円未満）	3.1%

投資信託は、値動きのある資産（外貨建資産は為替変動リスクもあります。）を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。後述のリスク情報とその他の留意事項をよくお読みください。

■当資料は、投資者の皆様にご理解を高めていただくことを目的として、日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。掲載されている見解は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境や運用成果などを保証するものではありません。

運用コメント

※運用方針等は作成基準日現在のものであり、将来の市場環境の変動等により変更される場合があります。

◎市場環境

12月の中国A株市場は、堅調なマクロ経済指標や政策期待の高まりなどをプラス材料に底堅い動きとなり、前月に続いて上昇しました。潤沢な流動性や、10年ぶりの高水準となった11月の財新・中国製造業PMIなどの堅調なマクロ指標、良好なセンチメントを下支えに市場は上昇し、当局によるネット企業大手への規制強化や米国による中国企業への規制強化懸念などをこなしつつ、年末に年初来高値を更新しました。

中国の製造業は好調な輸出動向と内需を下支えに堅調であり、また、景気回復と雇用の増加を背景に消費も急速に回復しました。しかしながら当月は世界的に新型コロナウイルスの感染拡大が悪化し、各国でロックダウン（都市封鎖）や行動規制が強化されました。世界経済は今後数ヶ月にかけてさらなる下押し圧力が予想されますが、中国経済は引き続き堅調を維持し、流動性緩和を長期化して景気対策に取り組むことができるとみられます。当月開催された中央経済工作会議では、中国政府は2021年も経済政策の安定性とマクロレバレッジ比率の安定を維持すると示しました。このことから、ワクチン普及で状況が収束するまでは短期的にはコロナ対策の政策は継続すると考えられます。

セクターおよび主要業種別では、電気自動車、太陽光発電、電池素材などの新エネルギー関連株が政策期待もあって買われ、消費関連やレジャー用品なども好調となりました。一方で金融関連は出遅れとなりました。

12月の中国H株市場は、ネット企業への規制強化や米国による対中追加制裁などからリスクセンチメントが悪化し、前月末比で下落しました。好調な中国の製造業PMIやコロナワクチンの普及による経済正常化期待などが追い風となるも、中国当局の独占禁止法違反を理由とするネット企業への規制強化や米国の対中追加制裁などがハイテク株への逆風となり、市場は月末まで軟調に推移しました。

当月開催された中国の中央経済工作会議では、2021年に向けて次の主な5つの重要な政策メッセージが示されました。中国経済は回復していること、マクロ経済政策はより中立的となること、需要サイドの構造改革（内需拡大）を主軸とし、科学技術イノベーションが重要な焦点となること、反独占の慣行を推進することなど、全体的に前向きなトーンとなり、コロナ危機を乗り越えて強いナショナリズムが示されました。

12月の香港市場は、中国のネット企業への規制強化や米国の対中制裁強化などが重石となり、前月末比でやや下落しました。当月は、予想を上回った11月の中国製造業PMIや各国のコロナワクチン接種開始などを受けて上昇して始まるも、中国当局によるネット企業への規制強化や、米国の対中追加制裁懸念、英国の新型コロナ変異種の発生などが悪材料となって月末にかけては軟調な展開となりました。香港では感染第4波により公共の場の集会は2名までに制限され、公務員は在宅勤務となり、小売売上高は引き続き振るいませんでした。香港は中国製に加えて、独バイオ医薬と共同開発した米製薬大手、英製薬大手の3社からそれぞれ750万回分、合計2,250万回分のワクチンを確保しており、第2～3四半期にかけてのワクチン普及後に厳しい経済状況の改善が期待されています。

◎運用概況

当月ファンドの基準価額は、好調なマクロ経済指標や中国の政策期待の高まりなどを好材料に良好なリスクセンチメントが続く中で、前月末比で上昇しました。潤沢な流動性相場の中で、特に蒸留酒などの食品・飲料や、免税サービスなどのレジャー・娯楽用品関連などが好調となりました。これらのセクターへのアンダーウェイトが一部マイナス要因となりましたが、ファンドのパフォーマンスは市場平均比をアウトパフォームしました。

当月ポートフォリオでは、家具関連のポジションをヘルスケアや食品銘柄へシフトして調整を行った他、世界経済の回復から恩恵を受けるとみられる自動車・自動車部品、運輸などへ積み増しを進めました。一方で、景気刺激策に依存する銘柄についてはポジションの縮小を進めました。

◎今後の見通し

当ファンドでは、短期的には中国A株市場は引き続き堅調に推移するものの、第2四半期には多少の逆風が生じる可能性もあるとみています。まず、3月までは緩和的な流動性が続き、春節（旧正月）前まで市場は反発し続けると予想しています。A株市場のファンダメンタルズは月ごとに改善しており、2021年の企業業績は改善し続け、大規模な景気刺激策がなくとも中国経済は持続的な成長を再開して今年大きく成長するとみられます。しかしながら、景気回復に伴って中国は主要国に先んじて金融政策を正常化すると予想されます。今年の半ばにかけてワクチン普及を経て世界経済が安定化すれば、中国は緩和的な金融・財政政策から脱却する可能性があります。これに伴ってA株市場にも多少の下方圧力がかかる可能性があるかとみています。一方で、A株全体のバリュエーションは未だ過去平均値程度にあることから下振れリスクは限定的であるとみています。市場の安定化に連れ、A株市場では今後数年にかけて緩やかな強気相場が再開すると考えています。

こうした見通しの下、当ファンドでは、短期的な景気回復と長期的な構造的成長機会から恩恵を受けるポジションを備える、現在のポートフォリオの構成を概ね維持する方針です。当ファンドの市場見通しに基づき、堅固なファンダメンタルズと妥当なバリュエーションを備える銘柄に焦点を当て、第1四半期に消費関連株の過熱感がみられれば一部を利食い、相対的に割安な優良株へシフトする予定です。また、食品・飲料、家電、ヘルスケアについては引き続き選好し、政策主導関連株には慎重姿勢とする方針です。

投資信託は、値動きのある資産（外貨建資産は為替変動リスクもあります。）を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。後述のリスク情報とその他の留意事項をよくお読みください。

■当資料は、投資者の皆様にご理解を高めることを目的として、日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。掲載されている見解は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境や運用成果などを保証するものではありません。

ご参考情報

※「組入上位10銘柄の銘柄概要」は、個別銘柄の取引を推奨するものでも、将来の組入を保証するものでもありません。※記載の見解等は、作成基準日現在のものであり、将来の市場環境の変動等により変更される場合があります。

<組入上位10銘柄の銘柄概要>

1 WULIANGYE YIBIN CO LTD-A / ウリヤンイエ・イービン / 宜賓五糧液
五糧液（ウリヤンイエ）を主力とする、貴州茅台に続く中国高級白酒メーカー。かつては茅台酒を上回るブランドを築いていた。販路改革とIT化で首位の奪回を目指す。
2 KWEICHOW MOUTAI CO LTD-A / グイチョウ・マオタイ / 貴州茅台酒
中国最高級酒の代名詞「茅台（マオタイ）酒」を生産する蒸留酒メーカー。高い利益率、力強い成長と圧倒的なブランドネームで、長期にわたり中国市場を代表する銘柄。
3 INNER MONGOLIA YILI INDUS-A / イリ・グループ / 内蒙古伊利実業
中国最大級の乳製品業者、グローバルランキング上も大手の一角。内モンゴル自治区を拠点に牛乳、粉ミルク、アイス、ヨーグルトなどの製造・販売を手掛ける。
4 HAIER SMART HOME CO LTD-A / ハイアール・スマートホーム / 海爾智家
ハイアールブランドで各種白物家電を生産。白物家電の世界シェアは2019年まで11年連続で世界トップ。三洋電機の白物家電事業やGEの家電事業などを買収して業容拡大。
5 CHONGQING CHANGAN AUTOMOB-A / チョンチンチャンアン・オートモービル / 重慶長安汽車
中国4大自動車メーカーである中国長安汽車集団の傘下。セダン、SUV、ミニバン、バス、トラック、電気自動車を生産する。
6 TOPCHOICE MEDICAL CORPORAT-A / トップチョイス・メディカル / 通策医療
歯科・口腔科が主力の医療サービス企業で、華東地域を中心に口腔専門病院や診療所を展開。不妊治療などの生殖医療分野にも進出している。
7 JIANGSU HENGRUI MEDICINE C-A / ジャンスー・ハンルイ・メディスン / 江蘇恒瑞医薬
医薬品メーカー。各種医薬品の研究、開発、製造、販売を手掛けている。抗がん剤、手術用麻酔薬、特殊輸液、造影剤、心血管薬など、先端製品を製造・販売する。
8 JIANGSU YANGHE BREWERY -A / ジャンスー・ヤンフー・ブリュワリー / 江蘇洋河酒廠
中国中堅白酒メーカー。茅台や五糧液などの高級クラスに対し、業界でも競争の激しい中級クラスの中で、積極的な商品・販路戦略でランクを上げてきている。
9 CHONGQING ZHIFEI BIOLOGICA-A / チョンチン・ジーフェイ・バイオロジカル / 重慶智飛生物製品
医薬品メーカー。予防・血液製品、診断試薬および治療薬を含む、ワクチンおよびバイオ製品の研究、製造、販売を手掛ける。政府系研究所と共同で新型コロナウイルス対応ワクチンの開発を進める。
10 CHONGQING FULING ZHACAI-A / チョンチン・フーリン・ジャーサイ・グループ / 重慶市フウ陵搾菜集団
伝統的な漬物製品の製造販売最大手。サーサイやキムチが主力で、製品はレトルト、瓶詰など各種。低価格で、中国一般庶民の食生活に広く普及している。

投資信託は、値動きのある資産（外貨建資産は為替変動リスクもあります。）を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。後述のリスク情報とその他の留意事項をよくお読みください。

■当資料は、投資者の皆様にご理解を高めることを目的として、日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。掲載されている見解は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境や運用成果などを保証するものではありません。

ファンドの特色



1 中国の消費動向の変化を捉え、新しい消費をリードすると期待される中国企業の株式を主要投資対象とします。

- 上海および深センの金融商品取引所に上場されている中国企業の株式(預託証券を含みます。以下同じ。)のほか、香港や米国の金融商品取引所などに上場されている中国企業の株式を主要投資対象とし、中長期的な信託財産の成長をめざします。
- 外貨建資産への投資にあたっては、原則として為替ヘッジは行ないません。



2 日興アセットマネジメント アジア リミテッドが運用を行ないます。

- 中国A株やアジアの株式への投資に豊富な実績を有する、日興アセットマネジメント アジア リミテッド(NAM アジア)がマザーファンドの運用を行ないます。
- 深センに本拠を置き、中国本土市場に精通した資産運用会社として知られる融通(ロントン)基金管理有限公司から提供される情報や、日興アセットマネジメント ホンコン リミテッドからの情報も活用します。



3 年1回、決算を行ないます。

- 毎年5月18日(休業日の場合は翌営業日)を決算日とします。
※初回決算は2021年5月18日とします。
※分配金額は収益分配方針に基づいて委託会社が決定しますが、委託会社の判断により分配金額を変更する場合や分配を行なわない場合もあります。

市況動向および資金動向などにより、上記のような運用が行なえない場合があります。

投資信託は、値動きのある資産(外貨建資産は為替変動リスクもあります。)を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。後述のリスク情報とその他の留意事項をよくお読みください。

■当資料は、投資者の皆様にご理解を深めていただくことを目的として、日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。掲載されている見解は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境や運用成果などを保証するものではありません。

■お申込みメモ

商品分類	追加型投信／海外／株式
購入単位	販売会社が定める単位 ※販売会社の照会先にお問い合わせください。
購入価額	購入申込受付日の翌営業日の基準価額
信託期間	2030年5月17日まで（2020年5月11日設定）
決算日	毎年5月18日（休業日の場合は翌営業日） ※初回決算は2021年5月18日とします。
収益分配	毎決算時に、分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向などを勘案して決定します。 ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行わないこともあります。 ※将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。
換金価額	換金申込受付日の翌営業日の基準価額
購入・換金申込不可日	販売会社の営業日であっても、購入・換金の申込日が下記のいずれかに該当する場合は、購入・換金の申込みの受付は行ないません。詳しくは、販売会社にお問い合わせください。 ・シンガポール証券取引所の休業日 ・シンガポールの銀行休業日 ・上海証券取引所の休業日 ・深セン証券取引所の休業日 ・中国の銀行休業日 ・香港証券取引所の休業日 ・香港の銀行休業日
換金代金	原則として、換金申込受付日から起算して7営業日目からお支払いします。
課税関係	原則として、分配時の普通分配金ならびに換金時および償還時の差益は課税の対象となります。 ※課税上は、株式投資信託として取り扱われます。 ※公募株式投資信託は税法上、少額投資非課税制度の適用対象です。 ※配当控除の適用はありません。 ※益金不算入制度は適用されません。

■手数料等の概要

投資者の皆様には、以下の費用をご負担いただきます。

<申込時、換金時にご負担いただく費用>

購入時手数料	購入時の基準価額に対し <u>3.3%</u> （税抜3%）以内 ※購入時手数料は販売会社が定めます。詳しくは、販売会社にお問い合わせください。 ※収益分配金の再投資により取得する口数については、購入時手数料はかかりません。
換金手数料	ありません。
信託財産留保額	ありません。
<信託財産で間接的にご負担いただく（ファンドから支払われる）費用>	
運用管理費用 （信託報酬）	ファンドの日々の純資産総額に対し <u>年率1.705%</u> （税抜1.55%）
その他の費用・手数料	目論見書などの作成・交付および計理等の業務に係る費用（業務委託する場合の委託費用を含みます。）、監査費用などについては、 <u>ファンドの日々の純資産総額に対して年率0.1%を乗じた額の信託期間を通じた合計を上限とする額が信託財産から支払われます。</u> 組入有価証券の売買委託手数料、借入金の利息および代替金の利息などがその都度、信託財産から支払われます。 ※運用状況などにより変動するものであり、事前に料率、上限額などを表示することはできません。 また、有価証券の貸付は現在行なっておりませんので、それに関連する報酬はかかりません。

※投資者の皆様にご負担いただくファンドの費用などの合計額については、保有期間や運用の状況などに応じて異なりますので、表示することができません。

※詳しくは、投資信託説明書（交付目論見書）をご覧ください。

■委託会社、その他関係法人

委託会社	日興アセットマネジメント株式会社
投資顧問会社	日興アセットマネジメント アジア リミテッド
受託会社	三井住友信託銀行株式会社
販売会社	販売会社については下記にお問い合わせください。 日興アセットマネジメント株式会社 〔ホームページ〕 www.nikkoam.com/ 〔コールセンター〕 0120-25-1404（午前9時～午後5時。土、日、祝・休日は除く。）

■お申込みに際しての留意事項

○リスク情報

投資者の皆様は投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元金を割り込むことがあります。ファンドの運用による損益はすべて投資者（受益者）の皆様へ帰属します。なお、当ファンドは預貯金とは異なります。

当ファンドは、主に株式を実質的な投資対象としますので、株式の価格の下落や、株式の発行体の財務状況や業績の悪化などの影響により、基準価額が下落し、損失を被ることがあります。また、外貨建資産に投資する場合には、為替の変動により損失を被ることがあります。

主なリスクは以下の通りです。

価格変動リスク

- ・株式の価格は、会社の成長性や収益性の企業情報および当該情報の変化に影響を受けて変動します。また、国内および海外の経済・政治情勢などの影響を受けて変動します。ファンドにおいては、株式の価格変動または流動性の予想外の変動があった場合、重大な損失が生じるリスクがあります。
- ・新興国の株式は先進国の株式に比べて、また中小型株式は株式市場全体の平均に比べて価格変動が大きくなる傾向があり、基準価額にも大きな影響を与える場合があります。

流動性リスク

- ・市場規模や取引量が少ない状況においては、有価証券の取得、売却時の売買価格は取引量の大きさに影響を受け、市場実勢から期待できる価格どおりに取引できないリスク、評価価格どおりに売却できないリスク、あるいは、価格の高低に関わらず取引量が限られてしまうリスクがあり、その結果、不測の損失を被るリスクがあります。
- ・新興国の株式は先進国の株式に比べて、また中小型株式は株式市場全体の平均に比べて市場規模や取引量が少ないため、流動性リスクが高まる場合があります。

信用リスク

- ・投資した企業の経営などに直接・間接を問わず重大な危機が生じた場合には、ファンドにも重大な損失が生じるリスクがあります。デフォルト（債務不履行）や企業倒産の懸念から、発行体の株式などの価格は大きく下落（価格がゼロになることもあります。）し、ファンドの基準価額が値下がりする要因となります。

為替変動リスク

- ・外貨建資産については、一般に外国為替相場が当該資産の通貨に対して円高になった場合には、ファンドの基準価額が値下がりする要因となります。
- ・一般に新興国の通貨は、先進国の通貨に比べて為替変動が大きくなる場合があります。

カントリー・リスク

- ・投資対象国における非常事態など（金融危機、財政上の理由による国自体のデフォルト、重大な政策変更や資産凍結を含む規制の導入、自然災害、クーデターや重大な政治体制の変更、戦争など）を含む市況動向や資金動向などによっては、ファンドにおいて重大な損失が生じるリスクがあり、投資方針に従った運用ができない場合があります。
- ・一般に新興国は、情報の開示などが先進国に比べて充分でない、あるいは正確な情報の入手が遅延する場合があります。
- ・上海や深センのストックコネク（株式相互取引制度）を通じた中国A株への投資においては、取引可能な銘柄が限定されていることに加えて、投資枠や取引可能日の制約、長期にわたって売買停止措置がとられる可能性などにより、意図した通りの取引ができない場合があります。また、ストックコネク特有の条件や制限は、今後、中国当局の裁量などにより変更となる可能性があります。さらに、ストックコネクにおける取引通貨はオフショア人民元となり、QFII制度の取引通貨である中国本土のオンショア人民元の為替レートの値動きとは乖離する場合があります。こうした要因から、ファンドの基準価額に影響を与える可能性があります。

※基準価額の変動要因は、上記に限定されるものではありません。

○その他の留意事項

- ・当資料は、投資者の皆様へ「華流国潮イノベーション株式ファンド（1年決算型）＜愛称：国潮＞」へのご理解を高めていただくことを目的として、日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。
- ・当ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定（いわゆるクーリング・オフ）の適用はありません。
- ・投資信託は、預金や保険契約とは異なり、預金保険機構および保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また、銀行など登録金融機関で購入された場合、投資者保護基金の支払いの対象とはなりません。
- ・分配金は、投資信託の純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。分配金は、計算期間中に発生した運用収益を超えて支払われる場合があります。投資者のファンドの購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。
- ・投資信託の運用による損益は、すべて受益者の皆様に帰属します。当ファンドをお申込みの際には、投資信託説明書（交付目論見書）などを販売会社よりお渡ししますので、内容を必ずご確認の上、お客様ご自身でご判断ください。

設定・運用は 日興アセットマネジメント株式会社
 金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第368号
 加入協会：一般社団法人投資信託協会
 一般社団法人日本投資顧問業協会

投資信託説明書(交付目論見書)のご請求・お申込みは

金融商品取引業者等の名称	登録番号	加入協会			
		日本証券業協会	一般社団法人日本投資顧問業協会	一般社団法人金融先物取引業協会	一般社団法人第二種金融商品取引業協会
岩井コスモ証券株式会社	金融商品取引業者 近畿財務局長（金商）第15号	○		○	
内藤証券株式会社	金融商品取引業者 近畿財務局長（金商）第24号	○			○
ひろぎん証券株式会社	金融商品取引業者 中国財務局長（金商）第20号	○			

※上記販売会社情報は、作成時点の情報に基づいて作成しております。
 ※販売会社によっては取扱いを中止している場合がございます。